

情報科学部特別スカラシップ（奨学生）の概要

1. 制度の位置づけ

- 本スカラシップは、本学創立100周年及び本学初の理系学部「情報科学部」の開設を記念して実施する特別制度です。
- 本学の事業法人である株式会社ティー・マップ、連携・協力企業並びに関係団体からの「特別寄付金」を原資として、情報科学分野での将来性と修学意欲をもつ学生を支援します。
- 2026年度の情報科学部入学者限定の企画です。
- 2～4年次は、審査結果により、継続した給付を受けられます。

2. 対象者

2月以降の一般選抜（前期・中期・後期）及び大学入学共通テスト利用入試（前期・記述問題プラス・後期）で情報科学部に正規合格し、入学した者

3. 給付額

- 対象となる入試制度で正規合格して入学手続きした者（手続き後に辞退した者は除く）のうち希望者に対して一律60万円の給付を確定します。さらに、給付の増額を希望する者には、「5.」の選考を通じて最大120万円の奨学金を確定します（具体的な給付額は、選考結果に基づき個別に決定します）。
- 返還義務のない給付型奨学金です。
- 本奨学金は、学期ごとに半額ずつ支給します。

4. 採用人数

- 一律給付枠：対象となる入試制度で正規合格して入学手続きした者（手続き後に辞退した者は除く）のうち希望者全員
- 増額給付枠：30名～40名程度（最大120万円）

5. 選考方法（増額給付枠を希望する者のみ）

（1）書面による選考を実施

入学手続き書類に加えて、所定のエントリーシートを提出いただきます。選考結果は、各入学手続き期限の1週間後を目安に通知します。

以下の観点から、本学及び本学の事業法人が共同で審査します。

- ① 修学意欲（学びへの動機・覚悟）
- ② 成績向上の可能性（入学前の学びの姿勢・基礎力）
- ③ 情報科学分野への関心と将来展望
- ④ 主体性・協働性など、本学の理念との適合性

(2) 審査体制

- スポンサーを代表して、本学の事業法人の代表取締役またはその指名する審査員が参加
 - 大学側からは情報科学部の教員等を選任
- スポンサーの意向と、大学としての学事的な公平性・妥当性を両立する審査体制とします。

6. 継続審査（2年次以降）

2年次以降は、以下の基準にもとづき継続支給の審査を行います。

- GPA（成績）の向上状況
- 学習意欲、授業への出席・取り組み状況
- 学部での課題・プロジェクト・研究活動への参加状況
- AI活用能力や専門分野の伸長の度合い

※継続支給は毎年の審査結果にもとづいて決定され、自動的な継続を保証するものではありません。

7. 本制度の意義（趣旨・目的）

①創立100周年と理系学部開設を記念した「未来への投資」

大学の新たな100年のスタートにあたり、情報科学部の学生への直接的な学びの支援を行う記念事業です。

②この奨学金は、入学後の努力を評価する「成長応援型」スカラシップです。

- 入試の得点だけでなく、入学後の努力・向上心・主体的な学びを重視します。
- 「がんばる学生を、入学後も継続的に応援する」本学の教育姿勢を示す制度です。

③情報科学人材の育成を通じた社会貢献

- 本学の事業法人と連携し、AI・データサイエンスなどを基盤とした文理融合型の情報科学を未来社会の基盤と捉え、その分野で活躍する人材の育成に取り組みます。
- 情報科学部から、地域社会・産業界・グローバル社会に貢献する輩出を育てることを目指します。

以上

| | |
|-------------|------------------|
| マイページ ID | ※この欄は記入しないでください。 |
|-------------|------------------|

【記入日付】 令和 年 月 日

【情報科学部特別スカラシップ 増額奨学金エントリーシート】

| | | | | |
|---------------------|--|--------------|------|--|
| 座席番号 | | | フリガナ | |
| 学 科 | | グリーンデジタル情報学科 | 氏 名 | |
| いずれかに○を 記入してください | | デジタル文化財情報学科 | | |

| | |
|--|--|
| ① 大正大学および情報科学部を選んだ理由やきっかけ | |
| ② 高校在学中（または大学入試までの期間）に特に取り組んだ教科（科目）とその内容 | |
| ③ 4年後の目標と目標達成のために本学でどのように学んでいきたいか | |

事務欄